

プロット 2610 ニュース NEWS

ISO27001、
ISO9001 認証取得

Japan IT Week 春 ビッグサイト 内
第4回 **クラウドコンピューティングEXPO 春**

**ASP・SaaS安全・信頼性に係る
情報開示認定制度に認定されました!**

Web業界最新事情 第66回 連載企画 **「スマート家電」**

**ASP・SaaS安全・信頼性に係る
情報開示認定制度に認定されました!**

**プロット調査隊が行く!
「香りと保湿石けんの店 STENDERS編」**

さあ、はじめよう **Let's Begin!** Vol.21

プロット社員の習い事や趣味を紹介し、一方的に世の中に広めるコーナー

『ジャズ編』

今回は、ジャズのミュージシャンを目指してアメリカまで渡ったという異色の営業マンN君に、ジャズの魅力について語ってもらいました。

■ジャズを始めたきっかけはなんですか?

もともとギター教室に通っていて、その先生がジャズの曲を聞かせてくれた事がきっかけでした。

■どういうところがジャズの魅力ですか?

楽器を問わずいろいろな人とセッションが出来る場所ですね。ジャズ・バーなどでは、チャージ1000円でジャムセッションデーなどがあり、自分の楽器を持っていくだけで演奏出来ます。ジャムセッションで演奏される曲というのは大体決まっています。その曲を元に、その時に来ていた人と演奏をします。そこで演奏される曲は同じ曲でも全てアドリブで行う為、毎回雰囲気も変わります。曲のテンポ、リズムの種類、使うコードとスケール、楽器編成等によって常に変わる為、そこもジャズの魅力の一つです。

1つの曲は32小節が一般的で、それを繰り返し演奏します。1巡目は元の曲のメロディを残した形で演奏し、その後各楽器毎にソロを演奏し、最後にまた元の曲のメロディに戻ってきて終わりという形です。もちろんこの様な進行はベーシックな形で、演奏者によってはメロディを演奏しないなど、型破りなことをやってもOKです。

■ジャズを演奏するのは難しく無いですか?

演奏の仕方によっては簡単にも難しくもなります。ソロを演奏する時、1つの音階だけを使う方法もありますが、絶えず変化するコードに沿って演奏する方法もあります。後者の方がジャズっぽい雰囲気になるので、最初は難しいですがテンポをゆっくりで練習していけば誰でもできるのではないのでしょうか。ただやはり根気は必要だと思います。

■これから始めてみたいという方に一言お願いします。

まずはジャズを聞いてみることをお勧めします。その時、どのような進行の演奏になっているかを中心に聞いてみると良いでしょう。それがわかればもし自分がセッションに参加した時、曲のどの位置にいるか迷わなくなるので。また個人で練習する場合も、音源を聞いてコピーしていくことをお勧めします。有名なジャズ奏者の方の演奏を楽譜からではなく、耳で聞いてコピーしていくと音感もついてきますし、ジャズの演奏方法のニュアンスも掴めてくると思います。



◎本場アメリカでの演奏風景！暗がりですが左端がN君。

企画・編集・発行



制作事業部・企画営業部・ネットワーク事業部・
製品開発事業部(本社)
取材・文：梶本、林、内藤、小林
デザイン：大浜



<http://www.plott.co.jp/> ☎0120-40-2610 E-mail: sales@plott.co.jp

本社 / 〒530-0002 大阪市北区曽根崎新地2-5-3堂島TSSビル7F TEL(06)6341-8360
東京支社 / 〒108-0014 東京都港区芝4-9-1 芝ニシビル5F TEL(03)5730-1400
名古屋営業所 / 〒453-0801 名古屋市中村区太閤1-20-13 秀幸ビル6F TEL(052)414-5331

2610NEWS (プロットニュース) vol.72 2013年4月号 2013年4月1日発行

連載企画 「Web業界最新事情」

第66回

スマート家電

スマート家電という言葉をご存知でしょうか?最近よく聞く単語ではありますが、正確な定義をご存知の方は少ないのではないのでしょうか。スマート家電とは、「インターネットにつながる家電」のことです。とは言っても、PC機器などのようにはじめからインターネットを主目的とした製品はこれに含まれません。最近話題のスマート家電とは一般に、冷蔵庫や洗濯機などのいわゆる「白家電」であり、それらが何らかの形でインターネットに接続できるものを指します。実はこのスマート家電は10年ほど前からありましたが、通信速度の問題や、コンテンツの不足、ユーザーの知名度などの問題があり、大きな市場を形成するには至りませんでした。ところが最近は無線LAN環境を一般家庭でも整備することが容易になり、家庭内のどの家電製品でもインターネットに接続できるようになったため注目を集めるようになりました。

もともと、テレビなどの黒物家電と違い、白物家電はPC向けのコンテンツを流用するのが難しいという事情がありました。黒物家電はブラウジングやストリーミングを行うためのハードささえ整えば、番組表や映像など、他のコンテンツを使用できることが多かったためです。またレコーダやテレビのような黒物家電と違い、炊飯器や冷蔵庫などの白物家電の場合は、どのようにネットワーク化するかという課題がありました。

しかし最近のタブレットやスマートフォンにより、これを解決できるようになりました。これらのデバイスを経由することで、家電側が複雑な処理を行う必要がなくなり、大きな機器を搭載せずに済むからです。スマートフォンの特性をうまく生かすことで、ハードウェア的な問題をクリアしました。

またコンテンツの不備に関しても、近年注目を集めているクラウドサービスにより、状況が一変しました。TwitterやFacebookのようなソーシャルネットワークとの連携、家電上のログの活用などにより、家電製品の機能を拡張するようなサービスの提供が可能になったからです。

これからも成長していくであろうスマート家電。まだまだ未成熟であり、ユーザーのニーズに応えきれているわけではないですが、このまま活用方法が広がっていけば、家庭内の家電製品がもっと便利になるに違いないでしょう。



総務省推進の
**ASP・SaaS安全・信頼性に係る
情報開示認定制度に認定されました!**

対象サービス: **Smooth Fileクラウド**

認定番号: 第0170-1303号 認定日: 平成25年3月26日

プロット
info